

# 地域コミュニティのさらなる活性化に向けて



川崎市全町内会連合会会長  
弾塚 誠

昭和36年12月8日に「川崎市連合町内会連絡会」として発足しました川崎市全町内会連合会が、このたび50年という節目を迎え、ここに「創立50周年記念誌」を発刊するはこびとなりました。川崎市全町内会連合会が半世紀という長い歳月を経て、この日を迎えることができたのも、ひとえに、諸先輩方をはじめ、町内会・自治会に関わる皆様一人ひとりの地道な努力の賜物と、心より感謝を申し上げます。

また、今年の3月11日に発生しました東日本大震災におきましては、今もなお多くの方々が避難生活を余儀なくされております。川崎市の町内会・自治会といたしましても、総力をあげて支援に取り組んでいるところでございますが、人知を超えた災害が続く昨今において、地域住民の方々からも、「人と人とのつながり」の重要性について多くの声があがっています。私達、町内会・自治会では、従来から一貫して、地域住民の方々からの御要望にお応えできるように、地域に根付いた連携づくりを進めてまいりました。先行きが不透明なご時勢ですが、私達は地域の中で育んできた団結力「絆」の力によって、どんな困難な問題に対しても乗り越えることができると信じています。

これから、川崎市全町内会連合会は、地域コミュニティのさらなる活性化に向けて、また新たな一歩を踏み出します。今後とも、川崎市をはじめ、町内会・自治会、各種団体の皆様のあたたかいご協力とご支援をお願い申し上げます。ここに「ごあいさつ」にかえさせていただきます。